



NSK

2013年3月期 第2四半期決算説明会

日本精工株式会社

2012年11月7日

本資料には、業績見通し及び事業計画等を記載しております。

それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

1 2013年3月期前半（4～9月）実績

2 2013年3月期通期予想

3 2013年3月期後半 緊急施策 と次期中期計画策定に向けて

（補足資料）

1 2013年3月期前半(4~9月)実績

2013年3月期 前半(4~9月)業績サマリー

事業環境

- ✓ 産業機械事業：欧州債務問題、新興国成長鈍化による景況悪化鮮明に
- ✓ 自動車事業：国内はエコカー補助金効果により生産増加
海外は、米国・アセアン堅調、中国減速、欧州低迷
- ✓ 対ドル、対ユーロともに厳しい円高継続

決算サマリー

- ✓ 売上高3,694億円(前年同期比+5%) / 営業利益184億円(同 ▲19.7%)
/ 経常利益170億円(同 ▲22.4%) / 当期利益119億円(同 ▲17.6%)
- ・ 6ヶ月累計で、対前年 増収、減益
- ・ 2Qは対前年減収減益(売上▲65億 ▲3.5%、営業利益▲66億 ▲51.6%)
- ✓ セグメント別業績
 - ・ 産業機械事業：産業機械軸受、精機製品(システム製品を除く)とも
6ヶ月累計で、対前年同期比 減収減益
 - ・ 自動車事業：国内エコカー補助金効果、EPSの伸張により増収増益

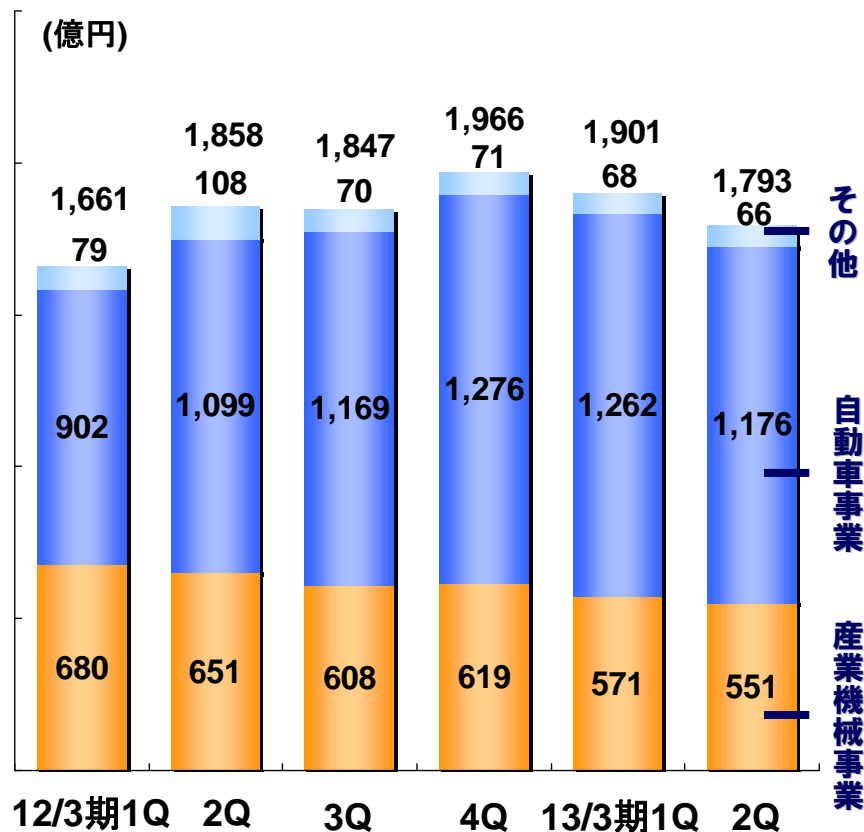
2013年3月期 前半 (4~9月) 業績サマリー

(億円)	12/3期前半 <実績>	13/3期前半 <実績>	対前年同期 増減額	対前年同期 伸び率	13/3期前半 <5月予想>
売上高	3,519	3,694	+175	+5.0%	3,850
営業利益 <営業利益率>	229 <6.5%>	184 <5.0%>	-45	-19.7%	220 <5.7%>
経常利益	218	170	-48	-22.4%	200
税引前利益	218	161	-57	-26.1%	200
当期純利益	144	119	-25	-17.6%	120
(換算レート1US\$=) (" 1EURO=)	(¥79.70) (¥114.64)	(¥79.41) (¥100.64)			(¥80) (¥105)
【主要指標】					
ROE	11.3%	8.6%			
Net D/Eレシオ	0.69倍	0.58倍			
棚卸回転数	6.2回転	6.4回転			

売上高・営業利益 四半期推移

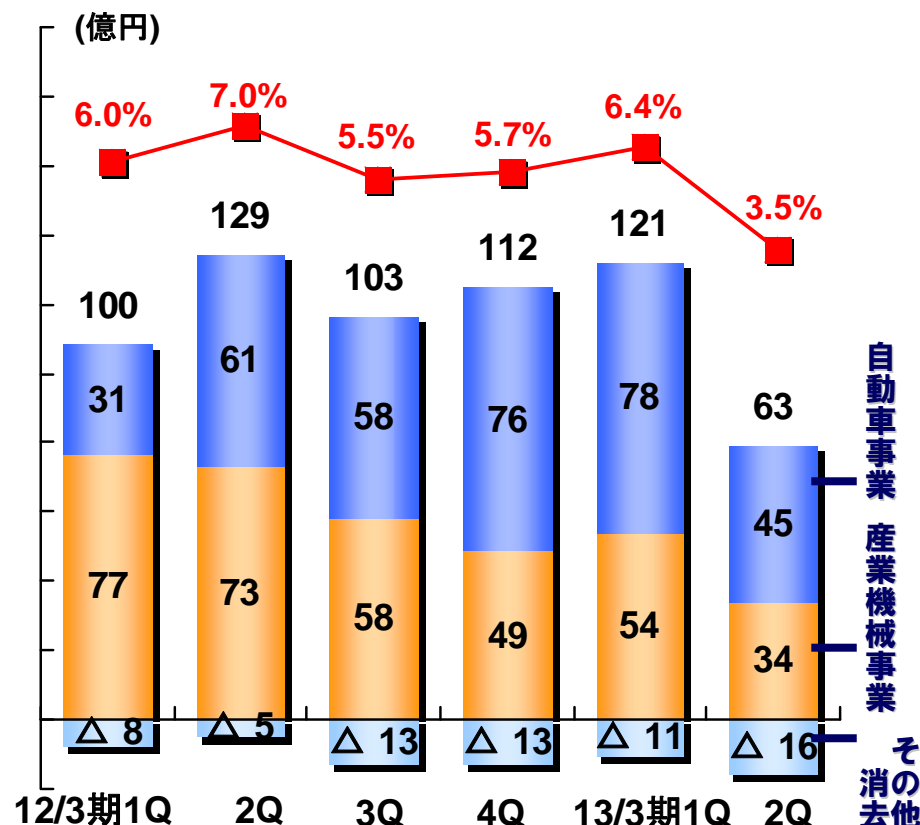
売上高

産業機械向けは需要減少傾向継続、
自動車は対前年プラスも1Q比で2Q減収



営業利益／営業利益率

2Qは物量減、円高の進行、売価ダウン等
の影響により減益



US\$= ¥81.64 ¥77.76 ¥77.42 ¥79.26 ¥80.20 ¥78.62
EURO= ¥118.42 ¥110.86 ¥104.32 ¥104.00 ¥102.91 ¥98.37

US\$= ¥81.64 ¥77.76 ¥77.42 ¥79.26 ¥80.20 ¥78.62
EURO= ¥118.42 ¥110.86 ¥104.32 ¥104.00 ¥102.91 ¥98.37

売上高・営業利益 [事業セグメント別]

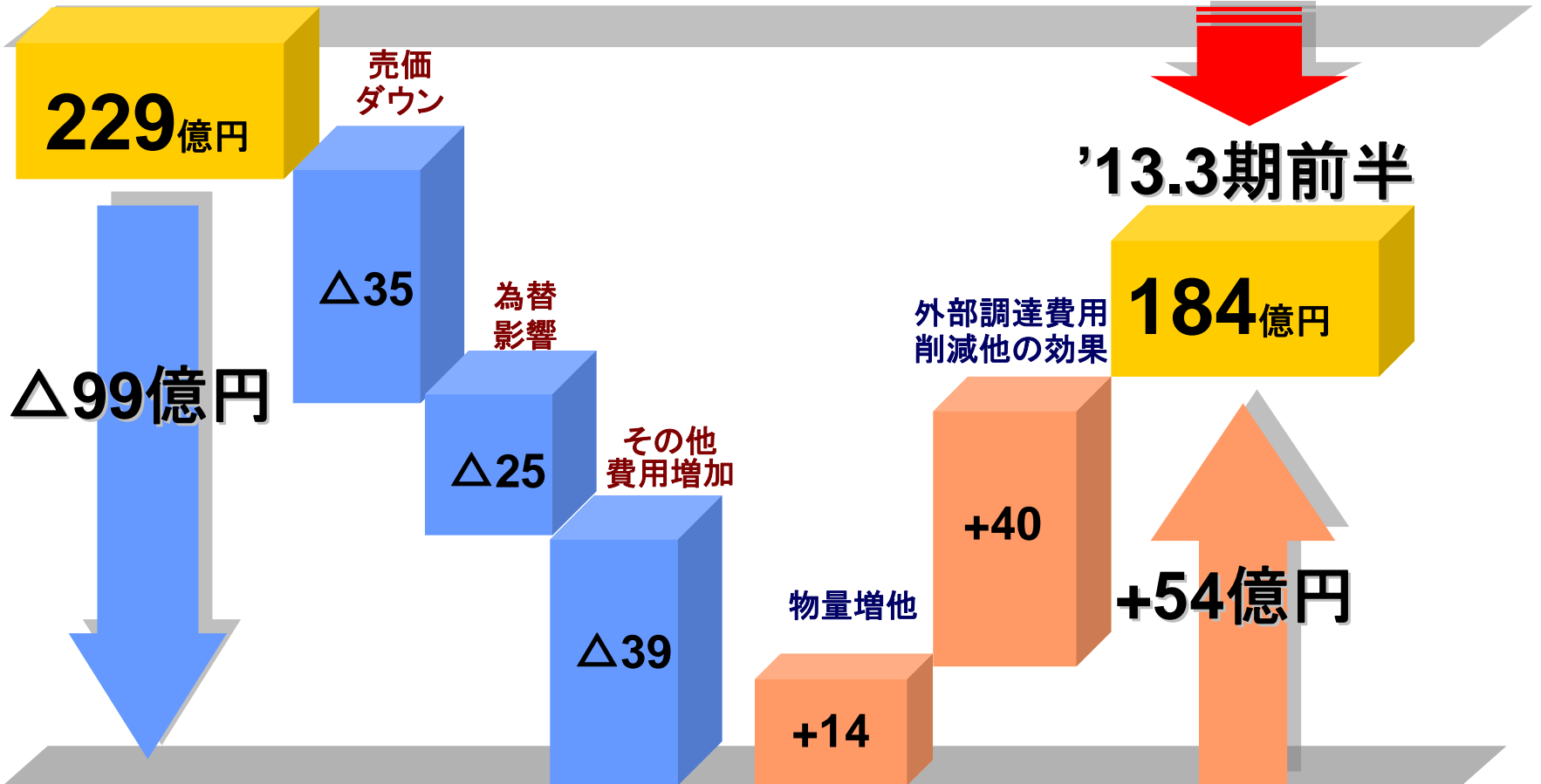
(億円)	12/3期前半 <実績>	13/3期前半 <実績>	対前年同期 増減額	対前年同期 伸び率	13/3期前半 <5月予想>
売上高	3,519	3,694	+175	+5.0%	3,850
産業機械事業	1,331	1,122	-209	-15.7%	1,255
産業機械軸受	1,087	941	-146	-13.5%	1,040
精機製品	244	181	-63	-25.6%	215
自動車事業	2,001	2,438	+437	+21.8%	2,450
自動車軸受	1,033	1,172	+139	+13.5%	1,195
自動車部品	968	1,266	+298	+30.8%	1,255
その他	328	280	-48	-14.5%	275
消去	-141	-146	-5	-	-130
営業利益	229 <6.5%>	184 <5.0%>	-45	-19.7%	220
産業機械事業	150 <11.3%>	88 <7.8%>	-62	-41.7%	110
自動車事業	92 <4.6%>	123 <5.1%>	+31	+34.4%	140
その他	20 <6.2%>	12 <4.4%>	-8	-38.8%	15
全社費用	-33	-39	-6	-	-45

営業利益 増減内訳 ('12.3期前半⇒'13.3期前半)

(億円)

'12.3期前半

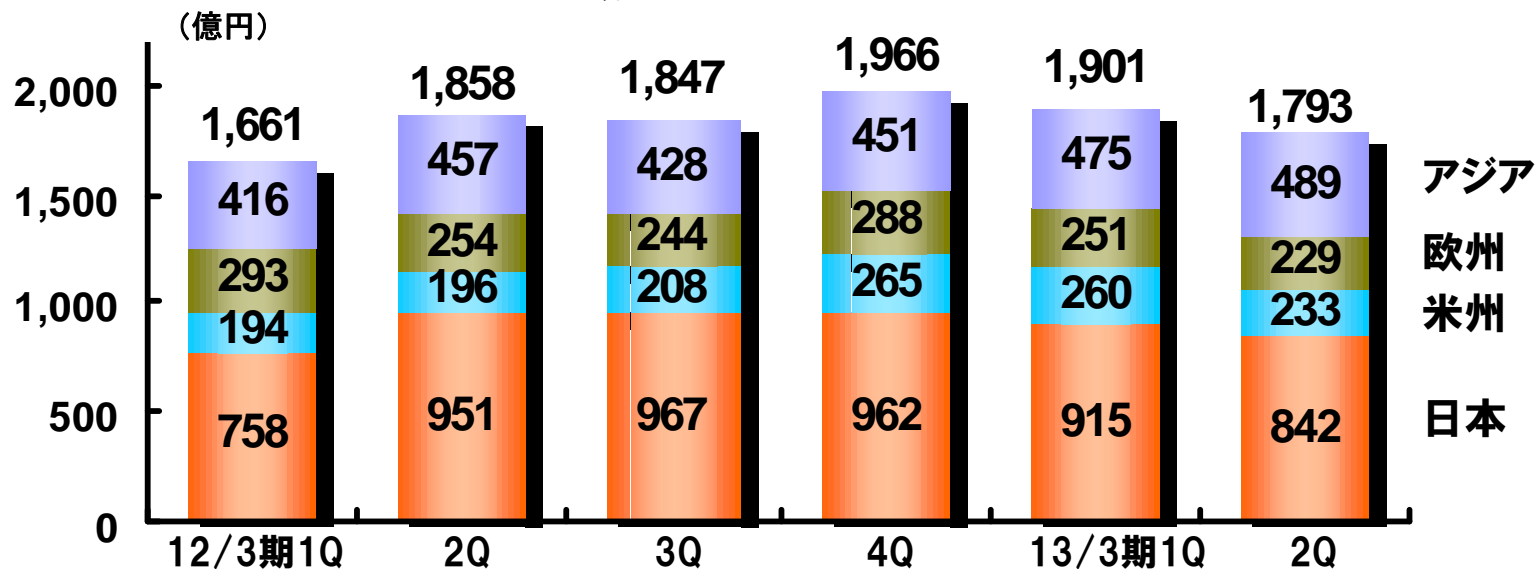
前年同期差額
△45億円



売上高 [顧客地域別]

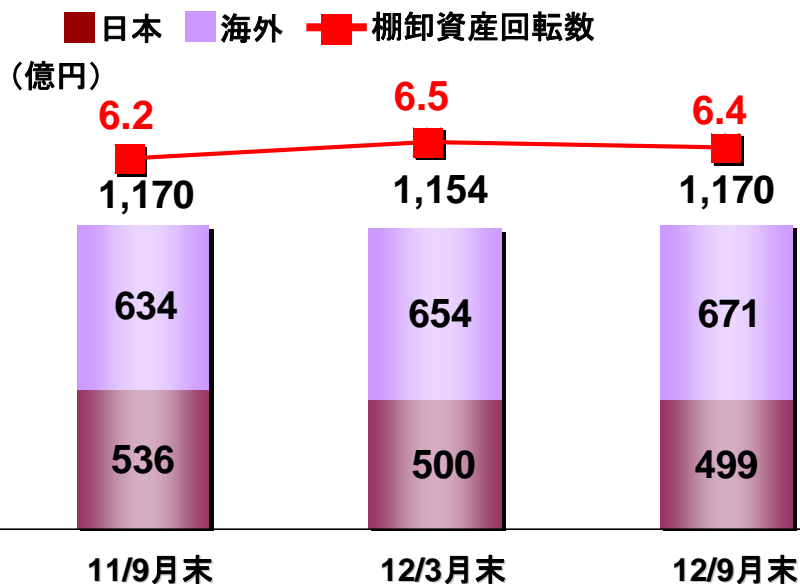
(億円)	12.3期前半	13.3期前半	対前年増減額	対前年伸び率
売上高	3,519	3,694	+175	+5.0%
日本	1,709	1,757	+48	+2.8%
海外合計 (海外比率)	1,810 (51.4%)	1,937 (52.4%)	+127	+7.1%
米州	390	493	+103	+26.4%
欧州	547	480	-67	-12.3%
アジア (アジア比率)	873 (24.8%)	964 (26.1%)	+91	+10.6%
内、中国	448	470	+22	+5.0%

《顧客地域別売上高 四半期推移》

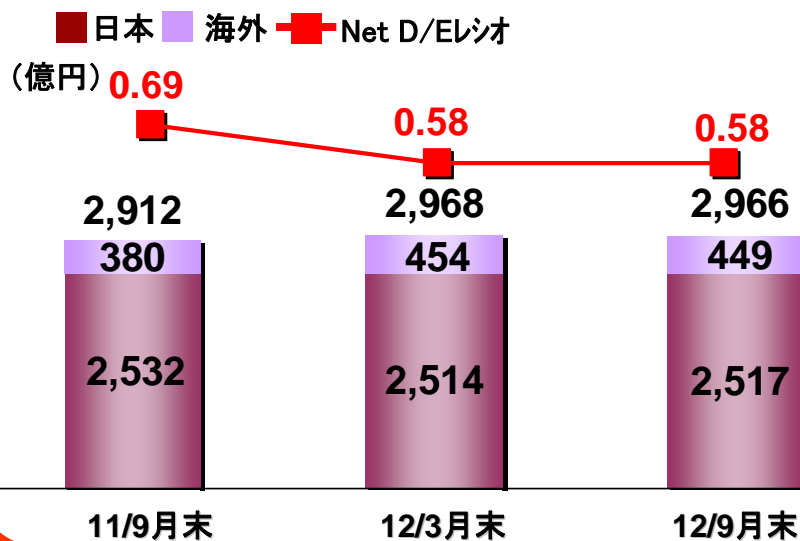


棚卸資産/有利子負債、設備投資/減価償却費

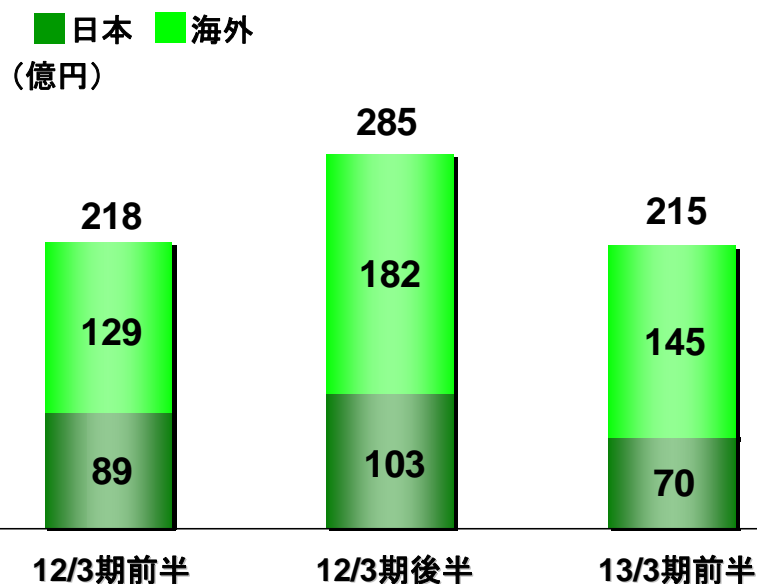
棚卸資産



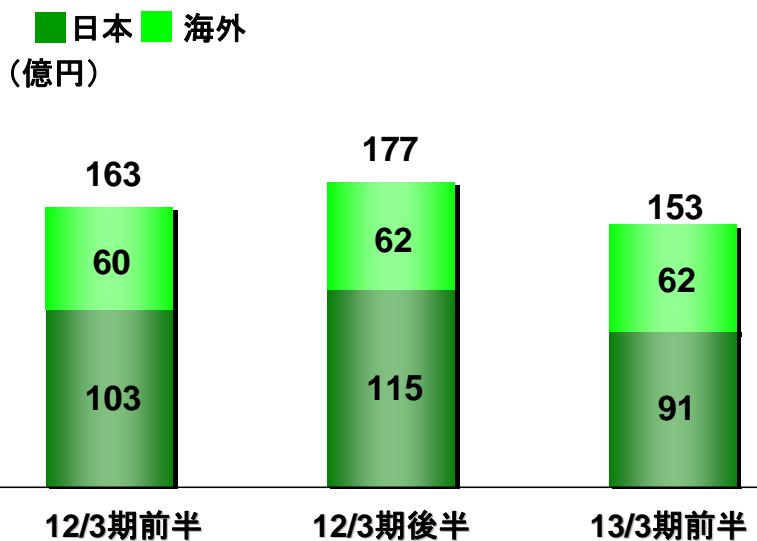
有利子負債



設備投資



減価償却費



2**2013年3月期通期予想**

通期業績予想修正

- ✓ 5月通期計画に対し売上高/利益下方修正
- ✓ 対前年 減収減益
(売上高▲182億円 ▲2.5%, 営業利益▲174億円 ▲39.2%)
- ✓ 後半6ヶ月の為替前提：US\$=75円、EURO=100円

後半事業環境見通し

- ✓ 新興国の鈍化傾向継続、欧州債務問題の長期化に加え、中国日系企業の減産影響もあり需要急減
 - ✓ 産業機械事業：
 - ・期初の需要回復見通しに反し、減退局面継続
 - ✓ 自動車事業：
 - ・国内 — エコカー補助金終了等により後半減速
 - ・海外 — 米国堅調も、欧州低迷継続、中国日系減産
- ⇒緊急収益改善施策を実行

2013年3月期 通期予想

(億円)	12/3期	13/3期					
	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <5月予想>
売上高	7,332	3,694	3,456	7,150	-182	-2.5%	7,800
営業利益	444	184	86	270	-174	-39.2%	500
<営業利益率>	<6.1%>	<5.0%>	<2.5%>	<3.8%>			<6.4%>
経常利益	420	170	60	230	-190	-45.2%	460
税引前利益	413	161	60	221	-192	-46.5%	460
当期純利益	285	119	31	150	-135	-47.4%	300
(換算レート1US\$=)	(¥79.02)	(¥79.41)	(¥75)	(¥77.21)			(¥80)
(" 1EURO=)	(¥109.40)	(¥100.64)	(¥100)	(¥100.32)			(¥105)

2013年3月期 通期予想 [事業セグメント別]

(億円)	12/3期		13/3期				
	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <5月予想>
売上高	7,332	3,694	3,456	7,150	-182	-2.5%	7,800
産業機械事業	2,558	1,122	988	2,110	-448	-17.5%	2,570
産業機械軸受	2,108	941	849	1,790	-318	-15.1%	2,120
精機製品	450	181	139	320	-130	-28.9%	450
自動車事業	4,446	2,438	2,322	4,760	+314	+7.1%	4,925
自動車軸受	2,209	1,172	1,123	2,295	+86	+3.9%	2,400
自動車部品	2,237	1,266	1,199	2,465	+228	+10.2%	2,525
その他	610	280	260	540	-70	-11.5%	565
消去	-282	-146	-114	-260	-22	-	-260
営業利益	444 <6.1%>	184 <5.0%>	86 <2.5%>	270 <3.8%>	-174	-39.2%	500 <6.4%>
産業機械事業	257 <10.0%>	88 <7.8%>	17 <1.7%>	105 <5.0%>	-152	-59.1%	265 <10.3%>
自動車事業	226 <5.1%>	123 <5.1%>	97 <4.2%>	220 <4.6%>	-6	-2.7%	295 <6.0%>
その他	33 <5.3%>	12 <4.4%>	13 <5.0%>	25 <4.6%>	-8	-24.2%	30 <5.3%>
全社費用	-72	-39	-41	-80	-8	-	-90

営業利益 増減内訳（'12.3期⇒'13.3期修正予想）

(億円)

前年同期差額
 $\Delta 174$ 億円

'12.3期

444億円

物量減等

$\Delta 80$

売価
ダウン

$\Delta 73$

為替
影響

$\Delta 35$

その他
費用増加

$\Delta 71$

外部調達費用
削減他

+85

'13.3期

270億円

$\Delta 259$ 億円

2013年3月期予想 [顧客地域別売上高]

(億円)	12/3期			13/3期					
	前半 <実績>	後半 <実績>	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <5月予想>
売上高	3,519	3,813	7,332	3,694	3,456	7,150	-182	-2.5%	7,800
日本	1,709	1,929	3,638	1,757	1,583	3,340	-298	-8.2%	3,760
海外合計 (海外比率)	1,810 (51.4%)	1,884 (49.4%)	3,694 (50.4%)	1,937 (52.4%)	1,873 (54.2%)	3,810 (53.3%)	+116	+3.1%	4,040 (51.8%)
米州	390	473	863	493	472	965	+102	+11.8%	1,015
欧州	547	532	1,079	480	475	955	-124	-11.5%	1,080
アジア (アジア比率)	873 (24.8%)	879 (23.1%)	1,752 (23.9%)	964 (26.1%)	926 (26.8%)	1,890 (26.4%)	+138	+7.9%	1,945 (24.9%)
内、中国	448	443	891	470	450	920	+29	+3.2%	1,000

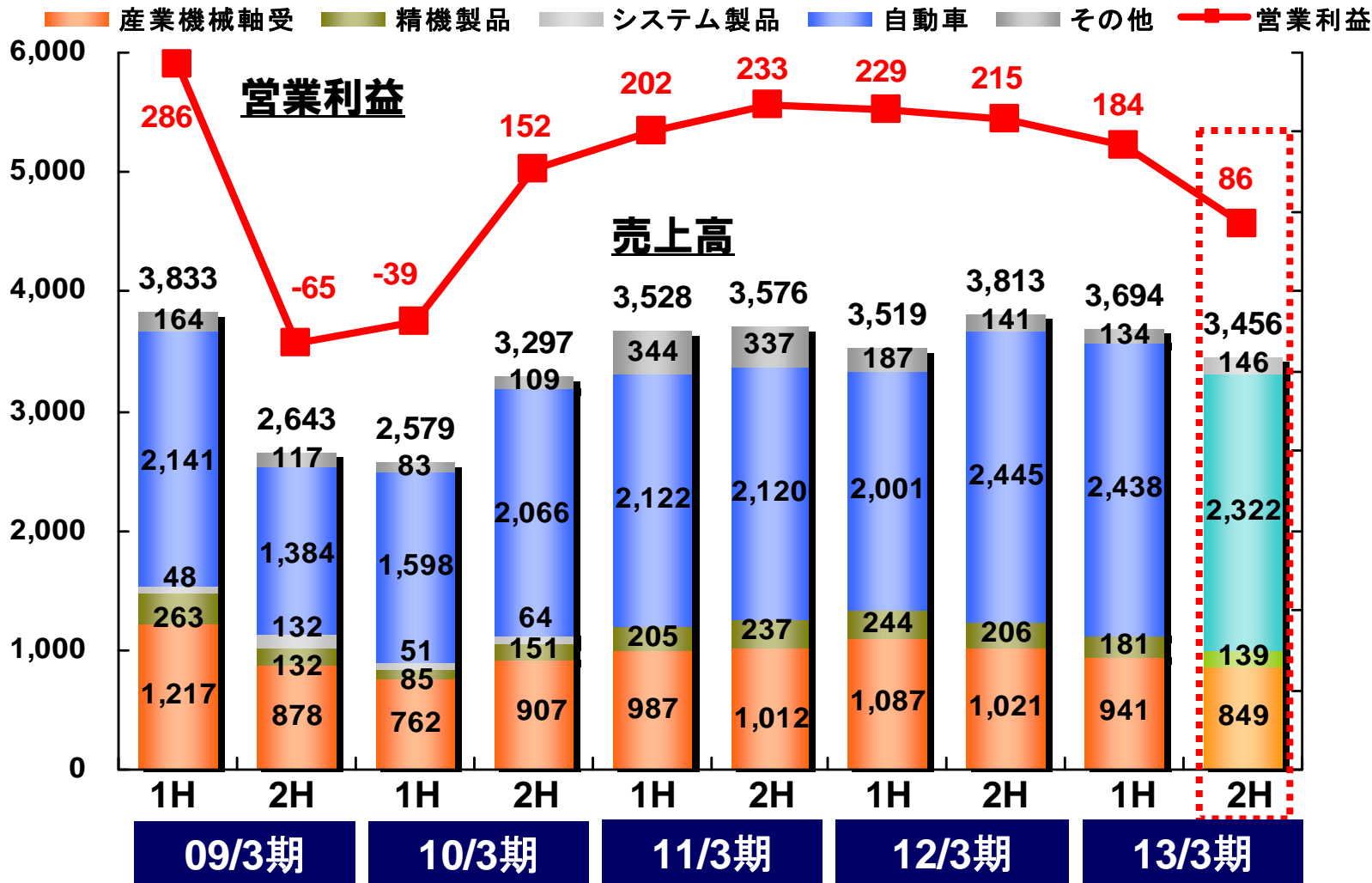
3 2013年3月期後半 緊急施策 と次期中期計画策定に向けて

売上高/営業利益 半期推移

需要環境悪化

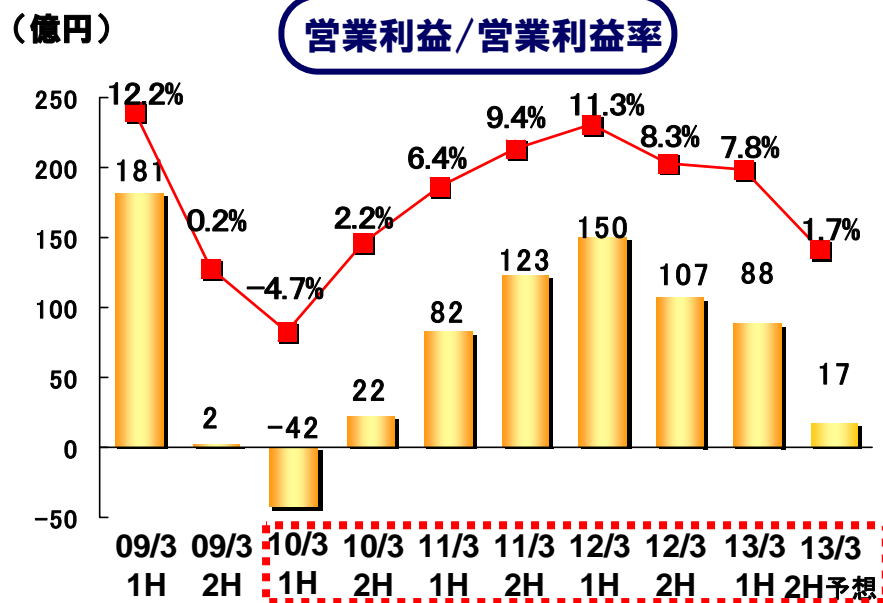
緊急収益改善施策を実行

(億円)

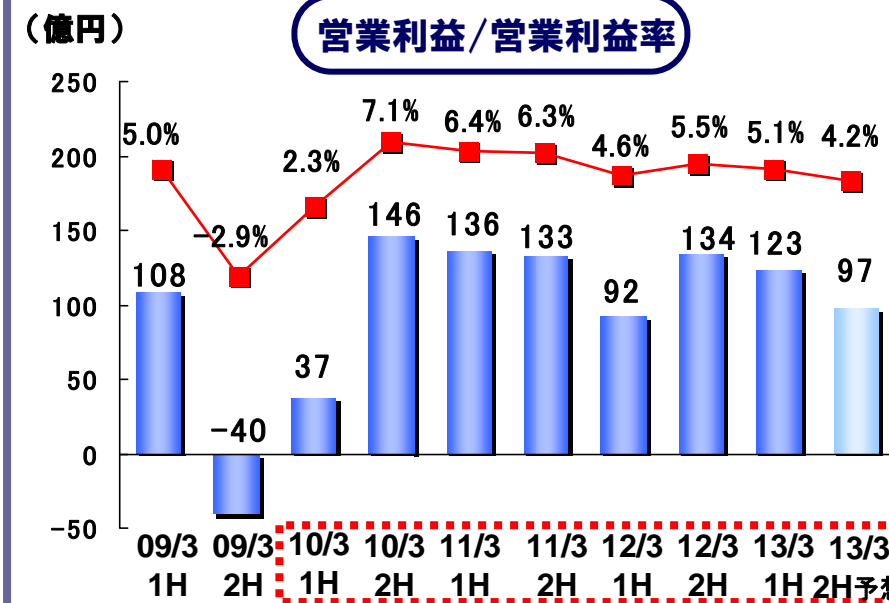
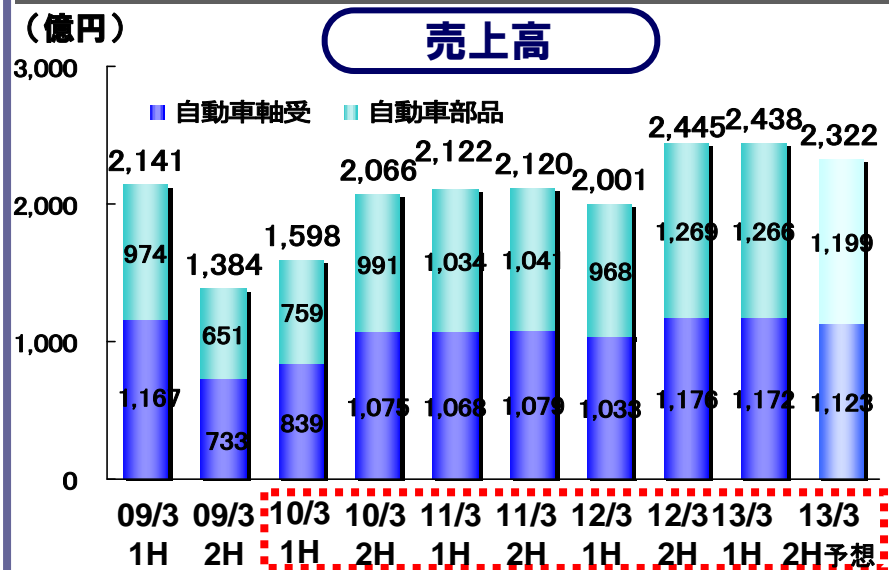


US\$=	¥105.95	¥95.54	¥95.45	¥90.20	¥88.93	¥82.33	¥79.70	¥78.34	¥79.41	¥75.00
EURO=	¥162.88	¥126.05	¥133.06	¥128.73	¥114.03	¥111.81	¥114.64	¥104.16	¥100.64	¥100.00

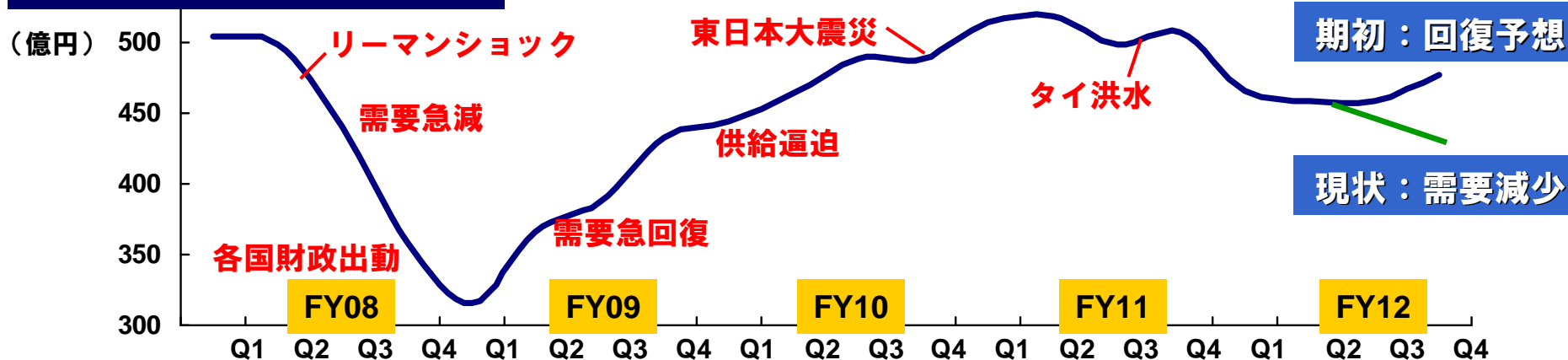
産業機械事業



自動車事業



産業機械軸受 売上推移



セクター別需要動向

セクター	3月時点	10月時点
電機/情報	→	↘
鉄鋼(補修)	→	→
鉱山/建機	→	↘
流体	→	↘
風車	→	↘
車両	↘	↘
工作機械	→	↘
射出	→	↘
半導体/液晶	↘	↘
AM	→	↘

- ・ 期初予想に対し需要減少継続
- ・ 各セクター見通し悪化

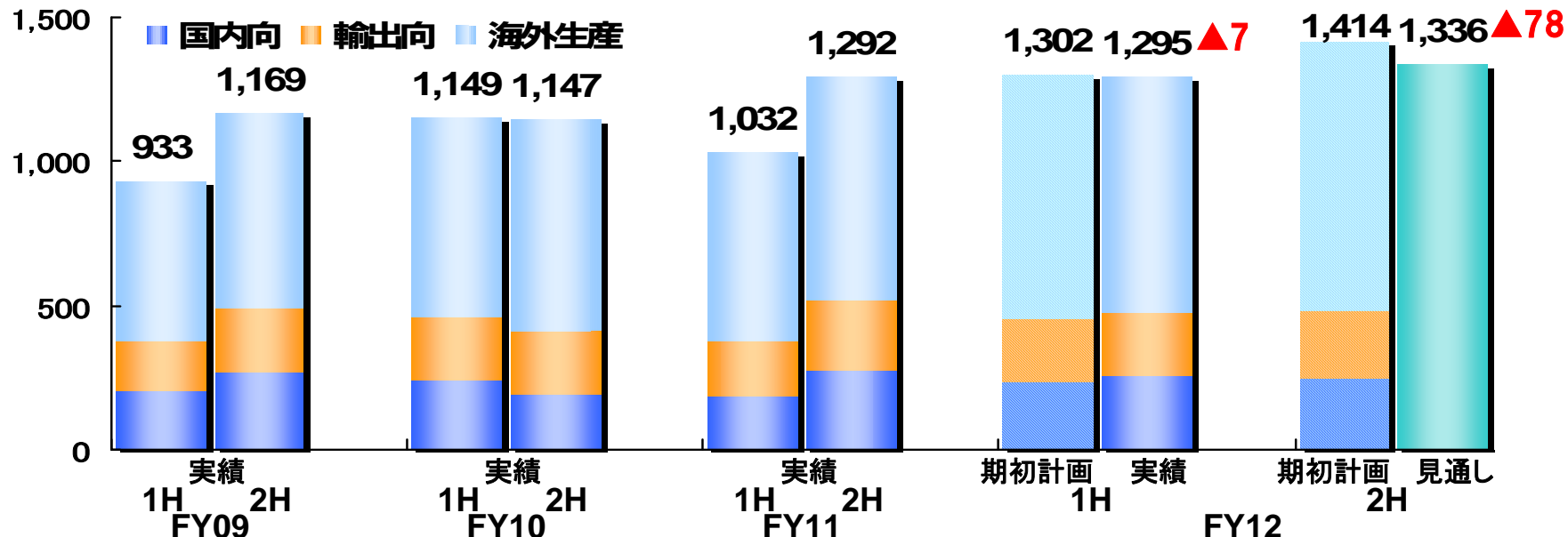
産機需要低迷への対応

- 緊急拡販案件の積上げ
- 与信管理の徹底
- 機動的生産・販売運営
- 新商品開発前倒し

日系自動車生産台数

(万台)

FY12 通期計画 期初 2,716 直近見通し 2,631 ▲85



需要減退 中国影響 他

(万台)	合計
中国影響	▲68
景況悪化その他	▲17
合計	▲85

中国影響の最少化と 収益改善施策の徹底継続

- 物量変化の迅速な生産反映
- 直接費コストダウン
- 工場生産性の向上
- VA/VEによるコスト改善

● 収益・キャッシュ対策

物量減少に応じた稼働計画への迅速な反映

- 需要動向のタイムリーな把握
- 工場減産対応（操業短縮・直数ダウン）

設備投資圧縮

- 需要動向に応じた設備投資の先送り
- 既存設備の効率向上
- 合理化・省人化、品質向上 優先

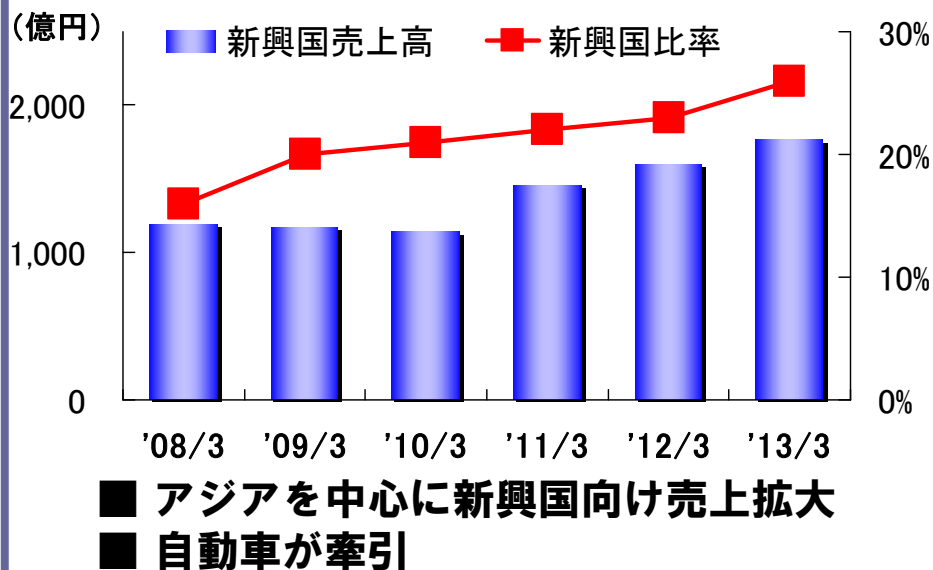
棚卸資産圧縮

- 生産・販売・在庫管理の徹底、機動的運営による棚卸資産圧縮
- 棚卸資産回転率の向上

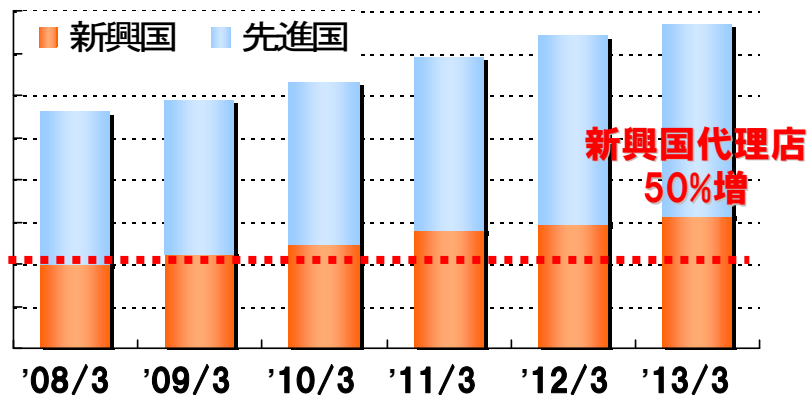
費用削減の徹底

- 販売管理費の削減
- 外部流出費用の削減

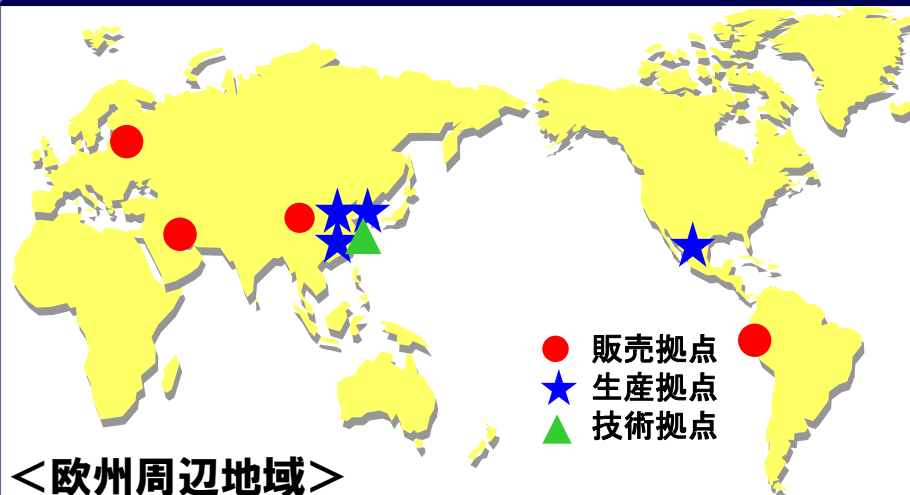
新興国向け販売拡大



新興国代理店網の拡充



成長基盤強化



<欧州周辺地域>

- ドバイ販売拠点開設
- ロシア販売拠点開設 予定

<中南米>

- メキシコ生産拠点設立 予定
- ペルー販売拠点による市場開拓

<中国>

- 生産基盤強化継続 (瀋陽・合肥・既存拠点)
- 販売拠点拡充
- 技術機能充実強化

<韓国>

- 昌原工場第3号棟

円高の
長期化

国内需要の移転
輸出採算の悪化

- 海外への生産シフト加速
- 現地調達強化
 - ＊材料現調化拡大、前工程強化
 - ＊現地サプライヤーの開拓

自動車
ビジネス
の環境変化

電動化

- EPS事業の拡大
 - ＊収益力強化
 - ＊次世代技術の開発推進
- HEV用軸受拡大
- 新製品の拡充

完成車メーカー
の競争激化

- 顧客戦略・地域戦略・製品戦略
- グローバル供給力の強化
- 新興国市場向け製品の充実

グローバル
競争
の激化

先進国他社
との競合激化
新興国メーカー
の追い上げ

- グローバル・アカウント、キィ・アカウントの強化
- 技術力をベースとした優位性確保
- M&A、アライアンス活用による基盤強化

第4次（次期）中期経営計画の考え方

＜期間：2014年3月期～2016年3月期＞

■ 1兆円企業への基盤作り

■ 企業体質の強化

収益力 / 成長力 / 透明性 / 説明責任 の確保・充実

■ 産機：海外成長戦略の再設定

：国内外生産能力の最適化 為替耐性強化

■ 自動車：成長産業ながら環境変化と競争激化への対応

：ボリュームと収益性の両立

■ 中国：重点地域の位置づけ継続も当面慎重な運営

■ ガバナンス、コンプライアンスの強化

■ グローバル・マネジメント体制の強化

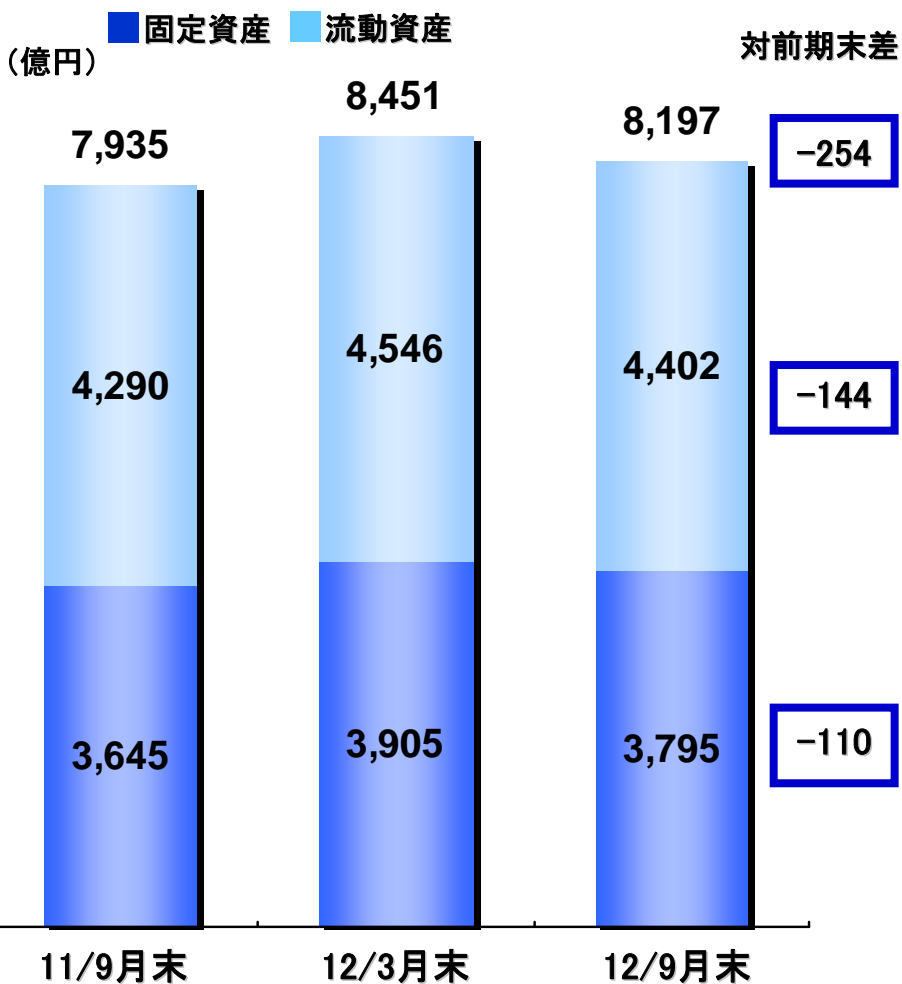
（補足資料）

(補足資料) 2013年3月期予想 [法人所在地別]

(億円)	12/3期			13/3期					
	前半 <実績>	後半 <実績>	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <5月予想>
売上高	3,519	3,813	7,332	3,694	3,456	7,150	-182	-2.6%	7,800
日本	2,627	2,757	5,384	2,597	2,368	4,965	-419	-7.8%	5,470
米州	389	472	861	487	463	950	+89	+10.3%	1,015
欧州	557	535	1,092	490	480	970	-122	-11.2%	1,095
アジア	784	838	1,622	954	916	1,870	+248	+15.3%	2,045
消去	-838	-789	-1,627	-834	-771	-1,605	+22	-	-1,825
営業利益	229 <6.5%>	215 <5.6%>	444 <6.1%>	184 <5.0%>	86 <2.5%>	270 <3.8%>	-174	-40.0%	500 <6.4%>
日本	175 <6.7%>	161 <5.8%>	336 <6.2%>	136 <5.3%>	44 <1.9%>	180 <3.6%>	-156	-46.4%	340 <6.2%>
米州	18 <4.6%>	23 <5.0%>	41 <4.8%>	12 <2.5%>	10 <2.2%>	22 <2.3%>	-19	-46.3%	45 <4.4%>
欧州	16 <2.8%>	23 <4.4%>	39 <3.6%>	10 <1.9%>	10 <2.1%>	20 <2.1%>	-19	-48.7%	35 <3.2%>
アジア	58 <7.4%>	47 <5.6%>	105 <6.5%>	60 <6.3%>	55 <6.0%>	115 <6.2%>	+10	+9.5%	170 <8.3%>
消去/全社費用	-38	-39	-77	-34	-33	-67	+10	-	-90

(補足資料) 貸借対照表

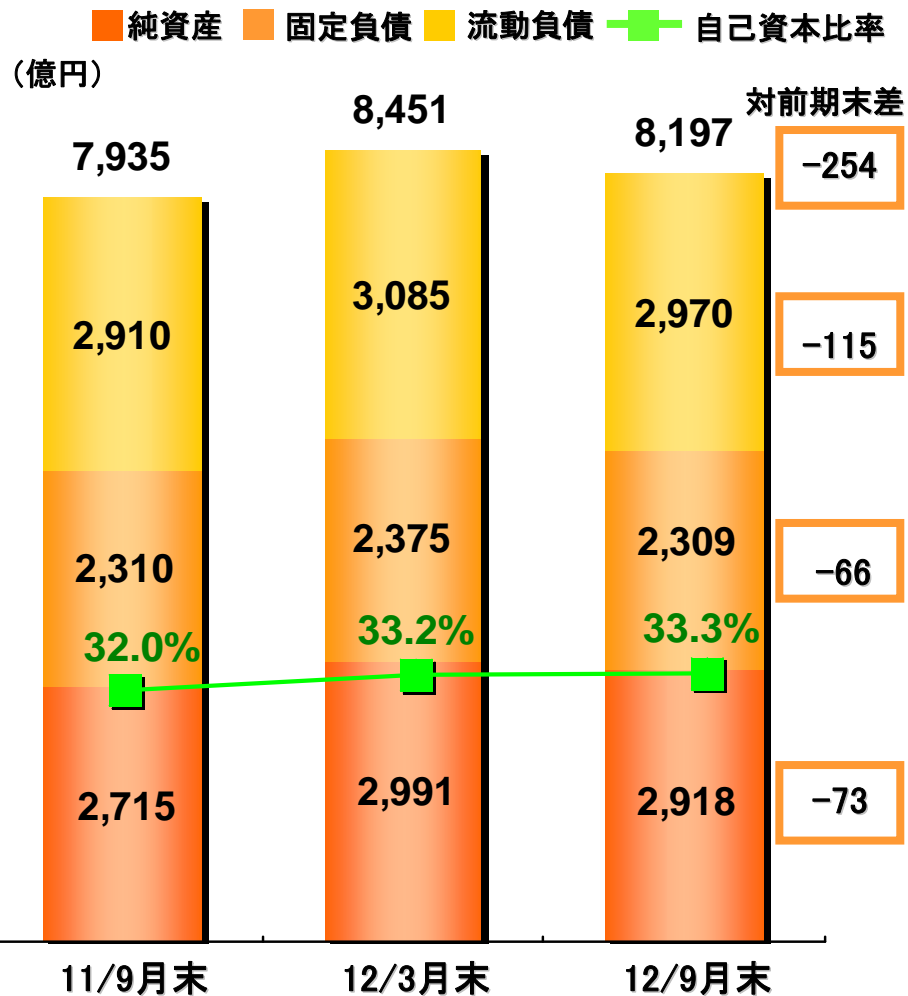
資産



76.65	82.19	77.60
104.11	109.80	100.24

換算レート: 上段US\$ 下段EURO

負債／純資産



76.65	82.19	77.60
104.11	109.80	100.24

換算レート: 上段US\$ 下段EURO

(補足資料) 設備投資/減価償却費/研究開発費

(億円)	12年3月期 実績	13年3月期 前半実績	13年3月期 修正予想	13年3月期 5月予想
設備投資(*)	503	215	410	450
日本	192	70	135	155
海外	311	145	275	295
米州	33	16	25	27
欧州	53	17	43	44
アジア	225	112	207	224

* 無形固定資産を除く

(億円)	12年3月期 実績	13年3月期 前半実績	13年3月期 修正予想	13年3月期 5月予想
償却費(*)	340	153	350	360

* 無形固定資産を除く

(億円)	12年3月期 実績	13年3月期 前半実績	13年3月期 修正予想	13年3月期 5月予想
研究開発費	104	54	105	110